

重点改革項目Ⅰ 時代の変化に即応した行政経営品質の向上

取組項目(中項目)	2 本市にふさわしい大都市制度への対応		No.	5			
具体的な取組項目(小項目)	1 地方分権・都市内分権への対応		担当課	政策企画部			
改革実施項目名称(細項目)	区の今後のあり方検討						
現状と課題 (これまでの取組み)	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年度、政令市にいがたのあり方検討委員会、地方制度調査会などの議論を踏まえ、区政創造推進会議(部長・課長・WG会議)を設置。地域(区)における自治の深化に向けて、区長会議と連携し、「区役所の権限・組織」、「区民との協働」、「教育委員会」の3つの観点から検討・取組みを進めてきた。 ・人口減少社会のなか、持続可能な行政サービスが提供できるよう、総合区制度の活用も視野に入れながら、行政の組織・機能の効率化や区の規模や数も含めた「区のあるべき方向」についても検討の必要性がある。 						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<<計画期間の目標>> ・今後の区のあり方について、大きな方向性を決定する。 ・決定した方向性に沿って、可能なものから順次取組みを進める。						
	<<事業の最終目標>> ・住民サービスと行政効率のバランスを図り、最適な区政運営につなげる。						
取組の内容	・これまでの本市における「自治の深化」の取組を踏まえ、将来の区のあり方について、改正地方自治法に規定された総合区制度の採用も含めた検討を実施し、本市にふさわしい大都市制度の実現に向けた取組みを進める。						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成27年度 計画	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	中間目標/ 29年度以降
		<ul style="list-style-type: none"> ・「区役所の権限・組織」、「区民との協働」、「教育委員会」の3つの観点から、本市にふさわしい大都市制度の実現に向けた検討・取組の実施。 ・総合区制度の採用も含めた区の今後のあり方を検討するため、検討委員会設置に向け準備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会を設置。 ・今後の区のあり方について様々な観点から検討し、大きな方向性を決定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方検討委員会を設置し、4つの論点について論点整理を行い、今後の議論の土台となる報告書を取りまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決定した方向性に沿って可能なものから順次実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書を受け、市として短期的、中・長期的に対応すべき課題を整理し、議会や区自治協議会に提示。 ・短期的課題について、次年度に向けた方向性を決定。 ・中・長期的課題について、次年度以降の検討の方向性を取りまとめた。 	
指標							

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成27年度		平成28年度		※平成29年度上半期に計画期間の中間評価を実施する。
	取組の状況	上半期 (4~9月)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会を設置し、今後の中・長期的な区のあり方にかかる議論の基礎となる論点整理を実施。 	予定通り 進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書を受け、市として短期的、中・長期的に対応すべき課題を整理し、議会などに提示。 	予定通り 進捗	

年度評価	(年度終了後に実施)		平成27年度		平成28年度	
	取組工程、指標に対する評価		<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方検討委員会を設置し、今後の議論の土台となる報告書を取りまとめた。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書を受け、短期的、中・長期的課題を整理し、議会や区自治協議会に提示した。 ・課題検討の方向性を取りまとめた。 	A
	課題、今後の方針、改善事項など		<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方検討委員会からの報告書を受け、市として短期的、中・長期的に対応すべき課題を整理し、調査・研究を進める。 		<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方の検討にあたっては、議会も含めて広く市民レベルでの議論が必要であり、研究・検討には一定の期間が必要と考えているが、中・長期的課題として調査・研究を進めていく。 	

計画期間の中間評価	(平成29年度に実施)		中間評価			平成29年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方検討委員会を設置し、今後の議論の土台となる報告書を取りまとめた。 ・報告書を受け、市として短期的、中・長期的に対応すべき課題を整理し、議会や区自治協議会に提示 ・短期的課題について、次年度に向けた方向性を決定 ・中・長期的課題について、次年度以降の検討の方向性をとりまとめた。 		A	<ul style="list-style-type: none"> ・課題として整理された項目について、調査・研究を進める。
	課題、今後の方針、改善事項など		<ul style="list-style-type: none"> ・区のあり方の検討にあたっては、議会も含めて広く市民レベルでの議論が必要であり、研究・検討には一定の期間が必要と考えているが、中・長期的課題として調査・研究を進めていく。 			

重点改革項目Ⅰ 時代の変化に即応した行政経営品質の向上

取組項目(中項目)	2 本市にふさわしい大都市制度への対応		No.	5			
具体的な取組項目(小項目)	1 地方分権・都市内分権への対応		担当課	政策企画部			
改革実施項目名称(細項目)	区の今後のあり方検討						
現状と課題 (これまでの取組み)	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年度、政令市にいがたのあり方検討委員会、地方制度調査会などの議論を踏まえ、区政創造推進会議(部長・課長・WG会議)を設置。地域(区)における自治の深化に向けて、区長会議と連携し、「区役所の権限・組織」、「区民との協働」、「教育委員会」の3つの観点から検討・取組みを進めてきた。 ・人口減少社会のなか、持続可能な行政サービスが提供できるよう、総合区制度の活用も視野に入れながら、行政の組織・機能の効率化や区の規模や数も含めた「区のあるべき方向」についても検討の必要性がある。 						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<計画期間の目標> ・今後の区のあり方について、大きな方向性を決定する。 ・決定した方向性に沿って、可能なものから順次取組みを進める。						
	<事業の最終目標> ・住民サービスと行政効率のバランスを図り、最適な区政運営につなげる。						
取組の内容	・これまでの本市における「自治の深化」の取組を踏まえ、将来の区のあり方について、改正地方自治法に規定された総合区制度の採用も含めた検討を実施し、本市にふさわしい大都市制度の実現に向けた取組みを進める。						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	最終目標/ 31年度以降
		・「区役所の権限・組織」、「区民との協働」、「教育委員会」の3つの観点から、本市にふさわしい大都市制度の実現に向けた検討・取組の実施。 ・総合区制度の採用も含めた区の今後のあり方を検討するため、検討委員会設置に向け準備。	・決定した方向性に沿って可能なものから順次実施。	・継続課題のうち、「区民主体の区政運営」について、検討委員会を設置し、今後の区自治協議会のあり方(方向性)の検討を行った。 ・大阪市の総合区素案検討状況などについて調査・整理し議会報告を行った。	・決定した方向性に沿って可能なものから順次実施。	中・長期課題にかかる検討として、区の再編や総合区の導入に関する論点整理を行い、公表した。	
指標							

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成29年度	平成30年度
	取組の状況	上半期 (4~9月)	・区自治協議会のあり方検討委員会を設置し検討を行うなど、継続課題、中・長期課題にかかる検討を進めた。 予定通り進捗	・H30.9の大都市行財政制度調査特別委員会にて、区の再編や総合区の導入に関する論点整理を報告した。 予定通り進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成29年度	平成30年度
	取組工程、指標に対する評価		・課題整理に基づき「区民主体の区政運営」、「総合区のあり方・方向性」の検討を行った。 A	・中・長期課題にかかる検討として、区の再編や総合区の導入に関する論点整理を行い、公表した。 A
	課題、今後の方針、改善事項など		・区のあり方の検討にあたっては、広く市民レベルの議論が必要であり、中・長期的課題として調査・研究を進めていく。	・当面は現行の8区体制を維持していく一方で、区の再編の検討が進んでいる浜松市や大阪市などの他都市の動きを注視していく。

計画期間の評価	計画期間の評価			平成31年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		・課題整理に基づき「区民主体の区政運営」、「総合区のあり方・方向性」の検討を行った。 ・中・長期課題にかかる検討として、区の再編や総合区の導入に関する論点整理を行い、公表した。 A	区の再編の検討が進んでいる浜松市や大阪市などの他都市の動きを注視していく。
	課題、今後の方針、改善事項など		・当面は現行の8区体制を維持していく一方で、区の再編の検討が進んでいる浜松市や大阪市などの他都市の動きを注視していく。	